



**震災から一年半、長野県・栄村の生徒を元気づけよう！
中学校の給食で栄村の食材を使ったフランス料理を提供
今後は雪かきなどの協力を計画**

ウェディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、東証一部、資本金:6億円)は、長野県長野市で運営する結婚式場「アマンダンスカイ」と同県・栄村の栄村中学校と共同で、地元の食材を使ったフランス料理の給食を2012年9月12日(水)に提供しました。

当日は「アマンダンスカイ」のシェフら10人が、中学校の給食調理室を借り、栄村の季節の野菜やフルーツを使った4品(パン含む)のフランス料理を作り、ボランティアで生徒約40人にふるまいました。

今回の試みは、2011年3月12日の地震で被災した、長野県下水内郡栄村の生徒を元気づけようと、人員の交流で復興支援を目指すことを目的に、同県北部地震から1年半となる節目の日に実施。薄れつつある震災の記憶を様々なかたちで残していくため、そして栄村の豊かな食材の可能性をフランス料理の調理方法を通じて認識するために行いました。

生徒からは「初めて食べるものばかりだけど、本当に全部がおいしい！」と笑顔がこぼれ、当社のシェフも「親しみのないフランス料理が、地元の食材を利用することで、子供たちにとって身近になり、抵抗なく食べてもらうことができた。今日みんなの笑顔は、結婚式とはまた違った嬉しさ」と手ごたえを感じました。

アマンダンスカイのスタッフは今後も、雪かきなどのお手伝いを同村で行い、地域支援を継続していく予定です。



料理は、栄村のトウモロコシの冷たいポタージュスープ、季節野菜と国産牛フィレ肉のローストと鮮魚のポワレ、フランボワーズのケーキ バニラアイス添え、自家製焼きたてパンの4品をふるまいました



アマダンスカイのその他の取り組み

小川村で農家が販売できない規格外の野菜を購入

アマダンスカイでは、小川村のNPO法人「美しい村小川・絆のネットワーク」と契約し、農家の方が農協には卸せない規格外の野菜を買い取り、レストランで提供しています。レストランとして安心・安全な完熟野菜を適正価格で仕入れることができる一方、農家の方にとっても新たな収入源として喜ばれており、双方にとってメリットのある取り組みとなっています。

老夫婦の果樹園で農作業のお手伝い

アマダンスカイのスタッフである当社新入社員と二年目の社員を、社員教育の一環として、式場裏手の農家へ派遣し援農を行っています。農家の方は老夫婦でリンゴの果樹園を運営されており、若い労働力に期待をかけ、大変喜んでいただいております。

会社概要

- 【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証一部(2128)
 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座YOMIKOビル4F
 【電話】03-5524-1122(代) 【設立】2000年11月1日
 【資本金】608,825千円(2011年12月末現在) 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治
 【従業員数】1,038人(パート・アルバイト含む)(2012年6月末日)
 【売上高】2011年12月期 110億2,329万円(連結)
 【事業内容】婚礼プロデュース部門、婚礼衣裳部門、ホテル・レストラン部門

事業内容

■ 婚礼衣裳事業

NOVARESE	取扱うドレスをイタリアブランドに特化し、洗練されたデザインの高品質なドレスを多様な品揃えで展開
ecruspose	シンプルで洗練されたデザインを打ち出す「NOVARESE」とは異なり、華やかでキュートなデザインのドレスを展開

■ 婚礼プロデュース事業

モノリスタイプ	都市の中心地や閑静な住宅街など利便性の良い地域を対象に、洗練された都会的イメージと、高級感を演出するシンプルでスタイリッシュな内外装や空間建築を特徴とする施設
アマダントタイプ	都市郊外で自然の景観に恵まれた地域を対象に、くつろぎと開放感のある高級リゾート感のあるウエディングを演出する、自然を活かした郊外型建築を特徴とする施設
再生施設	歴史的・文化的価値があり利便性の良い高付加価値建造物や、旧来型のホテル・専門式場を当社の開発・運営手法を投入し、蘇らせた施設(下記【再】)
フルアージュタイプ	平均婚礼費用を上記3タイプより4割程度抑えた新ブランド。2011年3月に青森県に1号店を開業。既存の式場・ホテル・ゲストハウスを改装する再生物件に特化した施設
業務提携	レストランや料亭、ホテルとの提携施設で挙式・披露宴やパーティの受託運営(下記【提】)

■ ホテル・レストラン事業

ホテル事業	ホテル諏訪湖の森のホテル運営業務
レストラン事業	挙式・披露宴施設において、披露宴の婚礼飲食や宴会飲食ならびに通常の一般飲食(ランチ・ディナー)を行うレストラン事業を運営(下記【R】)

本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当：野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133
 E-mail: nohara@novarese.co.jp